

おかえりなさい そして 頼んだよ！

校長 片山 亮 一

しばらく学校を離れ、「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」で様々な経験を積んだ2年生が、確かな成長をお土産に学校に戻ってから早くも3週間になります。

活動を終えて久しぶりに登校した朝は、「おはようございます！」の挨拶とともに「おかえりなさい！」「元気にしてた？」の言葉が生徒玄関を行き交うなど、2年生たちは登校できる喜びを朝の澄みきった空気とともに体全体で感じとっているようでした。

その姿を目にしなが、生徒を受け入れてくださった活動場所の方々や保護者の皆様の深いご理解と数々のご配慮にただただ感謝するばかりでした。本当にありがとうございました。

さて、この『14歳の挑戦』を1学期のうちに終わってしまう中学校が半数近くある中で、本校ではかねてから10月に実施しています。

もちろん、少しでも早く社会経験を積むことができるよさが6月や7月にはありますが、部活動や生徒会活動などのバトンが3年生から2年生に手渡される、まさに『世代交代』となるこの時期にこそ生徒たちのより大きな成長が得られ、それらが学校生活に確実に生かされるからなのです。

9月下旬には生徒会役員選挙等を終え、生徒会の新役員が出そろいました。生徒たちが後期生徒会をスタートさせるにあたり、校長として役員一人一人の考えを直接聞いてみたいと思い、初めての試みである『学校と生徒会役員との座談会』を開きました。また、先日の生徒総会では、後期生徒会の活動スローガンに込めた願いが熱く語られました。

【『学校と生徒会役員との座談会』から】

- 「14歳の挑戦」でいっしょに活動した他校の人の話を聞いて、雄山中学校は本当に温かい学校なんだとつくづく思いました。
- 先輩と後輩の仲がよいのはいいけれど、「後輩のため口」は悲しいので気を付けてほしいです。
- 給食だけでは足りない生徒のために、購買でおにぎりを売ってみたいのですが…。
- 生徒会の掲示板が1か所だけなので、それぞれの学年のフロアにも置いてもらえませんか。
- 休みがちな人が少しでも学校に来たくなるように、みんなが楽しめる行事を考えたいです。
- 時間にゆとりをもたせたいので、「10分間清掃」にするのはだめですか。

【後期生徒会活動スローガンについて】

BRIGHT（ブライツ）は「内面から輝く」という意味です。学校は誰もが活躍し、輝くことができる場所です。みなさんは、何かに打ち込んでいる人や、仲間のために力を尽くしている人を見て、輝いていると感じませんか。私たちはそれぞれ個性をもっているため、輝く場所も人によって違います。私たち生徒会本部は、「明るい」「楽しい」「美しい」を柱に、みなさん一人一人が輝ける機会をつくっていき、そんな願いを込めてこのスローガンにしました。



中学生ならではの願いや提案は、時に私たち大人をハッとさせる「何か」を秘めています。

学校の中心となって歩み出そうとする2年生、それを3年生が温かく見守り応援してくれています。そして1年生は先輩たちの素敵な姿から「学校を創ること」を学んでくれています。

後期生徒会が様々な知恵を出し合い、「誰もが輝ける多くの活動」が展開されることを心から願っています。頼んだよ、雄中生！



11月～12月の主な予定



10月30日（火）	教育相談期間（～9日）	11月22日（木）	1年視力検査③（6、7組）
11月1日（木）	冬校時開始（下校完了 17:30）	11月23日（金）	北信越中学校駅伝競走大会
11月6日（火）	中教研学力調査（～7日）	11月28日（水）	期末考査（～30日）
11月8日（木）	3年「高校説明会」	11月30日（金）	3年進路懇談会①
11月15日（木）	学校保健委員会 学校納金口座振替日	12月3日（月）	3年進路懇談会②
11月16日（金）	1年視力検査①（1、2組）	12月17日（月）	学期末懇談会（～19日） 学校納金口座振替日
11月19日（月）	1年視力検査②（3～5組）	12月21日（金）	2学期終業式

立山の雄大さに感動した立山校外学習（第1学年）

10月2日（火）に、1年生が立山校外学習を行いました。朝、立山に近付くにつれ天候がよくなりましたが、室堂平はとても寒く、初雪も見られました。ボランティアガイドさんが班ごとに付き解説をされ、室堂平や弥陀ヶ原のいろいろな魅力を感じ取ることができました。生徒は真剣に話に聞き入り、今後どのように自然を守っていけばよいのかを一人一人真剣に考えていました。

（生徒の感想より）

- ・ 僕が岩に足をかけようとしたら、ガイドさんが必死に「ダメ」と止めてくれました。そこには一つの植物が生えていました。僕はわざと足をかけようとしたわけではないのですが、ガイドさんの必死な姿に心打たれました。
- ・ この立山校外学習で得たものはいっぱいあります。一つ目は自然は美しいということです。私は初めてあんなにも美しい紅葉を見ました。ガイドさんの話を聞き、外来植物の除去をしている人たちのおかげで自然の美しさが保たれているのだと思いました。二つ目はいろいろな知識です。昔からの言い伝えを知ることができました。三つ目は散策して思ったことですが、木の道、石の道などの整備のおかげで、より一層自然が美しく、楽しく、明るくなるのだと感じました。自然は宝物です！
- ・ 私はこの校外学習で、立山には地球温暖化の影響があると思いました。「ちどう」が減っており、高山植物もだんだん減っています。しかし、いつでも気軽に立山に行き、直接問題に取り組むことはなかなかできません。そこで、立山にはどんな問題があり、どう対応すればよいのか自分の考えをみんなに伝えたいです。車の利用を控えたり、ごみを拾ったり、思いやりの心をもつことが必要だということを伝えたいです。



一回り成長した、「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」（第2学年）

10月1日（月）～5日（金）の期間で、227名の生徒が74の事業所に分かれて職業体験をしました。5日間という短い間でしたが、それぞれの仕事に誇りをもって、真剣に仕事に励む事業所の方々の姿勢から、多くを学ぶことができました。『14歳の挑戦』から帰ってきた後の生徒たちは、一回り成長したようです。挨拶も以前よりしっかりできています。

（生徒の感想より）

- ・ 最初できないことも、最後まであきらめずにチャレンジするとできるようになった。
- ・ 大きな声で挨拶をしなければいけないことを学びました。
- ・ 仕事をするの大変さ、またできた後の達成感、楽しさを学ぶことができました。
- ・ 苦労もたくさんあるけど、働くことによって、その分得られる感動もたくさんあるのだと思いました。
- ・ 笑顔は、人のことも笑顔にすることができるのだなと思いました。



（保護者の言葉より）

- ・ 受け入れてくださった事業所の皆様に感謝いたします。子供たちは日頃体験できない労働の大変さを知り、心身ともにたくましくなったと感じました。親子の会話が増え、私どもも頼もしく感じました。

（事業所の方より）

- ・ とても積極的であり、自ら活動しようとする姿が一人一人にみられました。リーダーを中心にまとまりのあるグループでした。また、どんな仕事であっても笑顔で「分かりました。」という返事が返ってくるのが印象的でした。
- ・ 若い中学生さんがいらっしゃるだけで、施設内が明るくなり元気パワーをいただきました。お願いした仕事が終わると「次は何をすればよいですか。」と積極的に働きかけてくださり、仕事に従事していただいて、とても助かりました。